

59	選択	守山について再確認はできたが、活性化プランにはどうすべきか、なかなか難しいと感じてしまった。	駅前を中心に人口の密集とともに「活性」という言葉が呼んだ。発意があり、農村部は野洲川の恵みの中で生活してきたが、新野洲川とともに安心、安全を得た代償として「野洲川の水」の恩恵を受けられなくなり、排としての自然は残っているが、市街は人口の減少とともに寂れつつある。全体としての思われたものは相反して、アンバランスが感じつつある。	野洲川とともに生活してきた地域だが、「水」に関しては、豊かさをいっつつある。また、人口増はあるが、それに伴う地域資源、景観は十分に保たれ、維持することに困難をきたしつつある。どちらかといえば、負のイメージが強くなつつある。	平日夜			
60	選択	主旨、計画はgoodと考えております。是非成功させて頂きたい、事例が発表されているが、その事例は有りの考えか？別のものとして考えるか？継続して欲しい。	各学区の活性化プランが有機的に関与する中で大きな活動とれば効果と期待。	守山市の北玄関としての発想の下に学区が隣り、住人が隣り（隣にしたい）。	平日夜			
61	選択			守山市内への静地的存在（地理的、文化面）。	平日夜			
62	中洲		自然豊かな田園都市から大都市近郊のベッドタウンへと変遷しつつある。	*学区を分断した野洲川、河川敷の整備。*地区内河川に高水敷。	土曜日夜			
63	中洲	業者が少ないので備った重要になるのでは。	ベッドタウン。	田舎。	土曜日夜			
64	中洲	講演については、時間の関係、それぞれいい中、金額に出席しているの、内容を考えて欲しい。・今回の様な会議は今後も続くのなら、メンバーから外れたら、タラタラ会議は地域の活性化の策として、メンバーを定めて、あの様な会議に。	駅前辺は発展しているが、駅から遠くなると田舎。	人口は少ないが、他の学区に比べて、隣人との付き合い合いがあり、良い関係があると思います。	土曜日			
65	中洲	まず、歴史や地域の資源を知る事が重要。勉強会や説明会も必要。	中洲学区等、人口が少ない、高齢化率が高い地域を活性化プランが必要。	人口の減少、田園都市なのに水がない、環境センター、緑地、景観の維持に繋がる活性化プランの検討。	平日夜			
66	中洲	歴史的資源の活用も必要ではあるが、新しい文化の創造という観点での活性化のイベントを置くべきではないかと感じ。	新しい活気になった町、人と人が、強い絆で結ばれた街になって来る事を。	美しい水と緑に囲まれた豊かな田園地帯。	土曜日			
67		著名な先方の守山市が「はらしの町」とあると聞く話ですが聞けた事は記憶ではなかったが、今回の守山は「活性化プラン」の意図がもう一つ良く理解出来なかった。話しが難しくすぎてよくわかんない。	市長は、守山駅の周辺の整備がほぼ終了したと書かれるが、小学校が新しくなっただけで、本場の活性化という事は出来ていないと思います。例えば、駅周辺のマンションばかりで、若い人達には魅力がないと感じます。		土曜日			
68					平日夜	土曜日		
69		学者の考えている活性化と一般市民がイメージするものに差があるのでは、歴史を勉強しなければいけない。						
70	市村	古い建物を使用しての活性化というのをおもしろいと感じた。	川などの自然資源もあるが、駅まわりにはスーパー、飲食店が賑わっていて、とても住みやすいイメージがある。					
71		連続の再学習をした。自分達の地域の有形、無形の資源を活性化したい。	駅前や生活圏は発展しているが、市街の市街化調整区域は少子高齢化が進んでいく。	美しい水辺がある田園地域、農村と開発地域がはっきり分かれている。	土曜日			
72		緑あふ、歴史、自然、資源を維持、管理するための財源を確保したい。	地方の住人が生活のために田舎神のような都合が出る人が多く、金のかかると、自然資源を守る事に関心がない。	湧水が多く、水の美しい、農村地域。	土曜日			